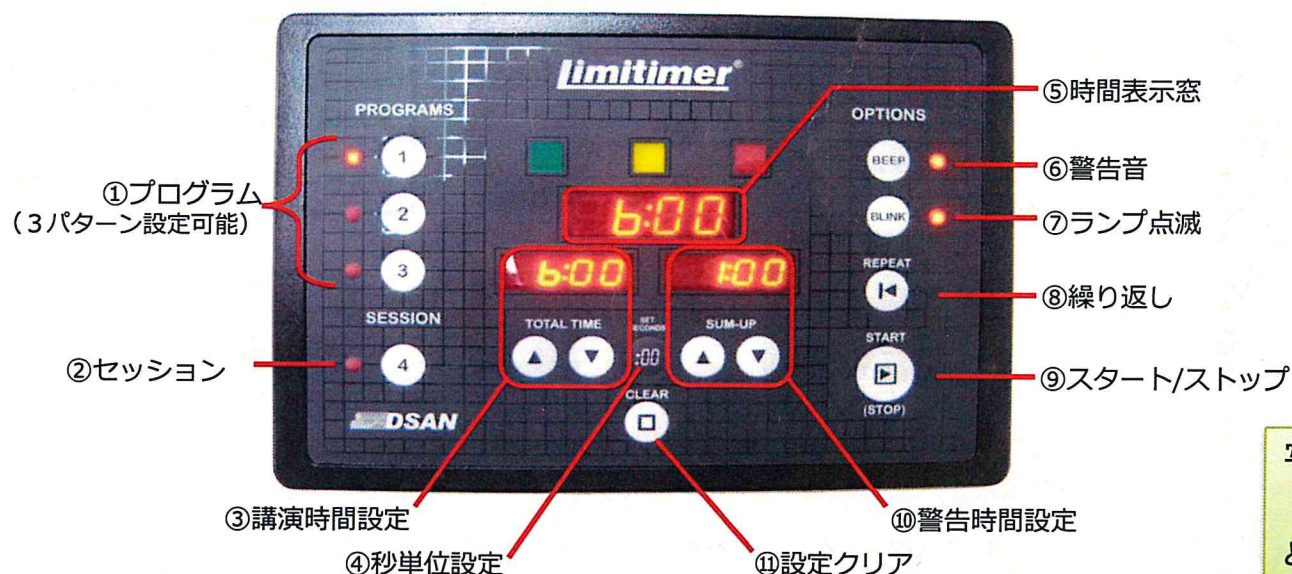


Limitimer[®] PRO-2000 取扱説明書

—操作編—



写真は、
 ・講演時間6分 / 終了1分前に警告
 ・ブザーあり / ランプ点滅あり
 として設定した場合のものです。

基本設定

- 電源投入後、①の1から3のいずれかのボタンを押します。
- ③を押して、講演時間を設定します。
- ⑩を押して、講演終了の警告時間を設定します。
 ※秒単位で設定する場合、④を押してから③と⑩を操作します。
 ※設定をやり直す場合は、⑪を押して設定内容を消去します。
- 終了時間にブザーを使用する場合は⑥を押します。
 ランプを点滅させる場合は⑦を押します。
 ※ブザー使用時は、「終了警告時間」にもブザーが1回鳴ります。

高度な設定 —【セッション全体の時間管理】を行なう場合

- ②を押して、セッション全体の時間を設定します。
- 各演者の講演時間を、上記の「基本設定」の手順で設定します。
- セッションの開始時に⑨を押し、セッションの時間管理を開始します。
- 講演時間の管理は、①を押してから「基本操作」の通りに操作します。

基本操作

- 講演開始時、⑨を押します。
- 講演終了時、⑨をもう一度押します。(時計が停止します)
- 次演者の登壇時に、⑧を押します。(設定した時間が表示されます)
 ※同一のセッションで、演者によって講演時間が異なる場合、①の1～3にそれぞれの講演時間を設定しておきます。
- 以降は、1.から3.を繰り返します。

《子機のランプは、以下のように点灯します》



(例) 講演時間6分・終了1分前に警告する場合

開始から5分まで

5分経過時点

6分経過時点

SUZUSHO

Limitimer[®] PRO-2000 取扱説明書

—設定編—

PRO-2000 親機



子機接続端子
(LAN/キャノン)

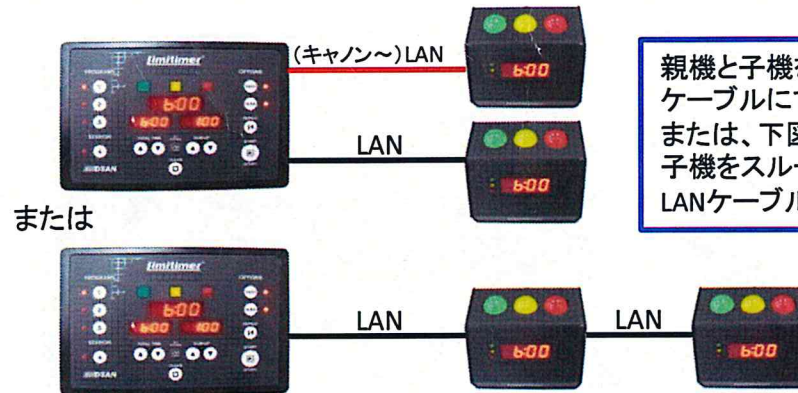
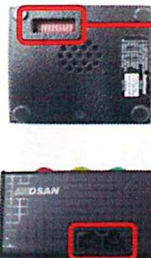
ACアダプタ接続部

電源スイッチ

PRO-2000 子機



親機/子機接続端子
(LANのみ)



親機と子機を、(キャノン~)LANケーブルとLANケーブルにてそれぞれ接続します。
または、下図のように、子機をスルーする形で、親機と子機をLANケーブルを使用して接続します。

親機ディップスイッチ (左から1,2,3.....10)
6.以外は基本的に上側(ON)に設定します

1. マスター/スレーブ切替：1台の子機に2台の親機を接続する際、親機の1台をOFFに設定します。
2. 3. 表示単位切替：OFFにすると、「分：秒」の表示が「時：分」の表示に変更されます。
2.は「SESSION」、3.は「PROGRAMS」の時間表示に関係します。
4. ゼロスタート切替：OFFにすると、「残り時間」ではなく「経過時間」が表示されます。
5. 表示動作設定：OFFにした場合、講演時間が「0:00」になった時点で、画面表示が止まります。
6. 音量設定：大音量にする場合、「ON」に設定します。
7. 8. 音色設定：7と8をOFFにした場合、「BEEP」スイッチを押しても警告音は鳴りません。
7と8をON→ピー / 7のみON→ピロリロ / 8のみON→ピンポン
9. 割り込み時間設定：動作中にも、「TOTAL TIME」の設定を変更することができます。
10. 赤外線ブロック：ワイヤレス接続で動作させる場合、「OFF」に設定します。

子機ディップスイッチ (左から1,2,3.....10)
6.7.8.以外は基本的に上側(ON)に設定します

1. ~ 4. 対応プログラム選択：親機のプログラム「1」~「4」の動作のON/OFFを変更できます。
5. 表示動作設定：OFFにした場合、講演時間が「0:00」になった時点で、画面表示が止まります。
6. 音量設定：大音量にする場合、「ON」に設定します。
7. 8. 音色設定：7と8をOFFにした場合、警告音は鳴りません。計時のみ動作します。
7と8をON→ピー / 7のみON→ピロリロ / 8のみON→ピンポン
9. ランプ設定：「OFF」にした場合、子機上部のランプが点灯しません。
10. 時間表示設定：「OFF」にした場合、前面の表示ウィンドウに時間が表示されません。